（裏面）

注意

1　「養育していた子ども」の欄は、子ども手当の受給資格があった者（死亡者）が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は生計を維持することをいいます。）をしていた子ども（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいいます。）の全てについて記入してください。

2　「請求の内容」の「請求期間」欄及び「請求金額」欄は、「1」の子ども手当の受給資格があった者（死亡者）に支払われるべき子ども手当で、まだその者が支払を受けていなかったものについて、その期間及び金額をそれぞれ記入してください。

備考

1．必要があるときは、所要の変更又は調整を加えることができる。

2．受給資格者に周知することにより、注意事項を省略することができる。

様式第11号（第11条関係）

（表面）

未支払　子ども手当　請求書（施設等受給資格者用）

提出年月日	※受付確認年月日
平成　・　・	平成　・　・

殿

あった者給資格が受給資格者又は受給資格	（ふりがな）		施設等の名称		施設の種類		設置者等の住所地（法人の主たる事務所の所在地）	〒　－ 電話　（　）	施設等所在地又は里親住所地	〒　－ 電話　（　）
	設置者等の氏名（法人名等）	㊞								

施設入所等子どもであった者 氏名	住所	支払希望金融機関 名称	口座番号	請求の内容 請求期間	請求金額	施設入所等子どもでなくなった年月日
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
				平成・　月分から 平成・　月分まで	円	平成　・　・
備考						

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎　※印の欄は、記入しないでください。
◎　字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。
◎　記名押印に代えて、署名することができます。

※支給決定年月日	平成　・　・	※請求却下年月日	平成　・　・

（日本工業規格A列4番）